

汐風ニュース 8月号

令和 5年 8月 3日

暑い日が続いています。

ところで「酷暑（こくしょ）」という言葉をご存じでしょうか？

気温が35度以上の日を表す「猛暑日」の俗称だそうです。

水分補給は大事ですが、冷たい物ばかりを飲んでいるのもあまり体に良くはありません。「白湯（さゆ）」などが体に良いそうです。

それでは、前振りが長くなりましたが（笑）、いつものなぞかけの一つ

「暑い日の対策」とかけまして、「バレンタイン・キッス」とときます。

その心は、「酷暑、白湯良い（こくしょ、さゆいい）」

≡「国生さゆり（こくしょう さゆり）」



今月の、市川の衝撃をくらったあそこ！

今回は、鈴木宏美さんが衝撃をくらったクレープ屋さんを紹介してくれました♪

私が衝撃を受けた市川の場所は、「LUCY CREPE」という店名のクレープ屋さんです。場所は、行徳図書館に向う道の真ん中(?)辺りにあります。

この場所は、以前クリーニング屋さんでしたが、急にやめてしまい、次にオープンしたのがこのお店です。

できた時、「この辺りにクレープさんが!!」と思い、衝撃を受けたのを覚えています。



クレープはやや大きめですが、味はとても優しい甘さで美味しいです。セットメニューも有ります。

行徳駅から公民館に来る途中にあるので、皆さんも、是非、汐風に来る途中にでも寄ってみて下さいね。



因みに、営業時間は、午後12時～午後9時です。(月曜日定休)

(￣▽￣) V 今月号の新聞担当は野上です。



第23回手話を考えるフォーラム 2023in 八千代について

今年のフォーラムは八千代市です。

あの市川市の千葉商科大学でのフォーラムは、5年前の平成30年でした。(懐かしい~)案内書および参加申込書がありますので、興味のある方は役員までお声掛け願います。

- ◆日時・・ 令和5年9月2日(土)、3日(日)
※受付時間、2日(土) 12時30分~ 3日(日) 9時~
 - ◆会場・・ 秀明大学 看護学部(八千代市大学町1-1)
 - ◆参加費・・ 2900円(1日でも2日参加でも同じです)
 - ◆昼食代(3日)・・500円
 - ◆交流会(2日)・・7500円
 - ◆申込締切・・ 令和5年8月25日(金)
- ※内容については、案内書を参照願います♪



映画「ヒゲの校長」見ました!

7月16日(日)に、千葉県聴覚障害者センターで執り行われた、件名の上映会に参加された西村裕子さんより感想を頂きました

ろう者に日本語を押しつけ、聞こえる人のようになることを求めた時代に、「ろう者をろう者として認め、手話がろう者の言葉であることを知っていた人」、そして「手話を身につけるため、ろう者に教えを乞うた人」、高橋潔という人は、くもりのない目をもった謙虚な人だったのだなあと改めて思いました。

ろう教育の現場から手話を排除し口話教育に突き進もうとする人々に、敢然と立ち向かう場面では胸が熱くなりました。高橋校長は手話だけを擁護して口話教育を否定したわけではありません。口話が合う生徒には口話で、手話が合う生徒には手話で教育をして行くべきだ、と訴えたのです。「全くもってその通り!」と私は心の中で賛同しました。生徒1人、1人に合った方法で教育するというのはすべての教育の原点ではないでしょうか。高橋潔という人は教育者としても優れた人だったのだと思いました。

それから、醜子さんが高橋校長に「私は高橋潔とではなく、ろう学校校長高橋潔と結婚いたします。」と宣言したあの場面がとても好きです。自分の思いをハッキリ言葉で伝える人、何て魅力的な女性だろうと思いました。この言葉通りにその足もとを支えた醜子さんがいたから高橋校長は安心して動けたのだと思います。

最後に正一が結婚を申し込む場面が良かったです。美しく紅葉した1本の木を背景にたたずむ若い2人を心配そうに見守る教師を那須さんがコミカルに演じていて、というより那須さんそのままという感じがして心がほっこりしました。

今回見られなかった方、機会があったらぜひ見てください。